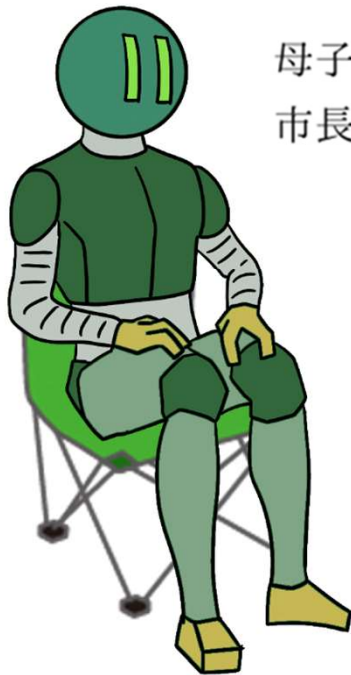


T-FLAGS

“次代の担い手”と“深谷市長”との
語り合いの場 第6弾

Work Life Vacance Winter



母子健康センターで
市長とキャンプっぽいことする
あと語らう



T-FLAGS企画第6弾は会場参加（オフライン）とオンライン参加のハイブリッド企画。
テーマは「ワークとライフ、そして挑戦」。多賀城のみらいについて市長とお話してみませんか？

対象：高校生から29歳まで（2022. 4. 2時点）
場所：母子健康センター（多賀城市中央2丁目1-1）
会場参加集合場所：多賀城市役所正面駐車場
オンライン参加集合場所：cluster内特設会場

参加料 無料

（会場参加・オンライン参加ともに）

※新型コロナウイルス感染症の感染状況によって
オンライン参加のみの開催となる場合があります。

令和5年2月4日（土）
13:30~15:00まで

申し込みはこちら▼

※応募多数時先着順



定員10名



定員20名

市長と疑似キャンプをしながら 新しい生活様式のなかでの仕事や 挑戦したいことについてワイワイ語りあおう！

多賀城市母子健康センターをキャンプベースとして、市長と焚き火(的なもの)を囲みつつ、ざっくばらんに話し合える場を開設します。どうやら食べ物やあったかい飲み物もあるみたいですよ。

トークテーマは「ワークとライフ、そして挑戦」。ちょっと固めだし意識も高そうな感じ。でも大丈夫です。新型コロナウイルス感染症の影響で変わったこと、逆に変わらなかったこと、いろいろあると思います。身の回りのちょっとしたことから、世界規模の大きなことまで、仕事のことやライフスタイルにまつわるジブンゴトなら何でも歓迎。気負う必要はありません。とりあえず話してみれば、思わぬ反応が返ってくるかも。

来た時に挑戦したいことがなくても、ほかの参加者の話を聞いて、その場で思いついたらそれでもOK。もちろん、無理矢理絞り出す必要はありません。

当日は、メタバースプラットフォームのclusterからも参加できます。現地での参加が難しい、直接顔を合わせるのには抵抗があるという方も、気軽に参加してみてください。

T-FLAGS 「Tagajo Future Local Activation Group Session」 って何だろう？

若い皆さんの多様な感性や価値観、豊かな創造力が、まちを元気に！ そんな「多賀城のみらいへのきっかけとの出会いや交流の場」がT-FLAGSです。

「市長×若者の語り」を通して、多賀城を創造するためのアイデアを出し合い、そして皆さんで実践してみましょ！



多賀城市長 深谷 晃祐

東北で一番若い市長として、令和2年度から現職に就任
日本で一番「暮らしやすいまち」多賀城を市民の方々と作り上げていきます。



参加申し込みにあたって

- ※参加者の皆様が楽しんでいる姿をスタッフが撮影し、市のPRの素材として使用場合があります。また、報道機関による取材の可能性があります。予め御了承ください。
- ※申し込みいただいた個人情報は、本イベントや関連するイベントの事務連絡、新型コロナウイルス感染症拡大防止に関するこのために利用し、他目的には利用いたしません。
- ※オンライン参加の方は、clusterアプリのインストールを事前に済ませた端末機器を御用意ください(アプリのダウンロード先等については、申し込み後に御案内します。)。ご使用になる端末機器の通信料は、各自負担となります。
- ※会場参加の方は、キャンプっぽい寒くない服装で、キャンプで語らう気持ちをもっていらしてください。

申込みは QRから

